

## 市内企業の海外ビジネス展開支援！

# JFEエンジニアリングと横浜市が国際技術協力に関する連携協定を締結 新興国等の都市課題解決を支援する「Y-PORT 事業」を推進

横浜市（市長 林 文子）と JFE エンジニアリング株式会社（横浜市鶴見区、代表取締役社長 岸本 純幸氏）は、国際都市横浜の発展と経済活性化を目指して、これまでの国際協力の実績や都市間・企業間のネットワーク、都市づくり等に関するノウハウ・技術などを活かし、新興国をはじめとする国際社会の発展に寄与・貢献することを目的とし、公民連携による国際技術協力に関する『包括連携協定』を締結しました。

### ●締結式

日時：4月27日（水）14:00～14:25

会場：横浜市役所 2階応接室（横浜市中区港町1-1）

出席者：横浜市長 林 文子

JFEエンジニアリング株式会社 代表取締役社長 岸本 純幸 氏



※画像をご希望の方はご連絡ください。

### ●主な協定内容

○海外での事業展開に関して主に次に掲げる事項について連携いたします。

横浜市

- ①都市基盤施設や環境施策など都市づくりに関する計画・整備・運営等に係る調査協力や助言などの支援
- ②事業に関連する情報の収集・整理及び JFE エンジニアリング(株)への情報提供、広報活動
- ③JFE エンジニアリング(株)が進める市内中小企業との連携・協力に対する支援

JFE  
エンジニアリング

- ①JFE エンジニアリング(株)が取り組む事業に関連し、都市基盤施設や環境施策など横浜市の都市づくりについての広報活動
- ②事業に関連する情報の収集・整理及び横浜市への情報提供
- ③JFE エンジニアリング(株)が取り組む事業に関連し、経済活性化に向けた市内中小企業との連携・協力の推進

### 【参考】JFE エンジニアリングのアジアを中心とした今後の事業展開

- JFE エンジニアリング株式会社は、アジアを中心に海外拠点を拡大し、廃棄物処理、水処理、リサイクル、省エネルギー、再生可能エネルギー、橋梁、パイプライン等の分野で積極的な事業展開に取り組んでいます。
- JFE エンジニアリング株式会社は、横浜市との連携協定に基づき、市内中小企業とも積極的に連携し、海外事業展開の拡大を目指します。



拡大するアジア・マーケットへ積極展開

お問い合わせ先

共創推進事業本部 共創推進課国際技術協力担当課長 谷口雅昭 Tel 045-671-4393  
(e-mail: ts-kyoso@city.yokohama.jp)

## 「Y-PORT 事業」が本格的に動き出します！

### 公民連携による国際技術協力の体制が強化

5月1日付で、新設される政策局共創推進室の中に、「国際技術協力課」を立ち上げます。当該課を立ち上げることで、「横浜市中期4か年計画」の成長戦略「海外ビジネス展開戦略」を強力に推進していきます。

『Y-PORT 事業』：「横浜の資源・技術を活用した公民連携による国際技術協力」

Y-PORT 事業では、新興国等の都市課題解決の支援と市内経済の活性化を目指します。

#### 【政策局共創推進室国際技術協力課】(課長以上)

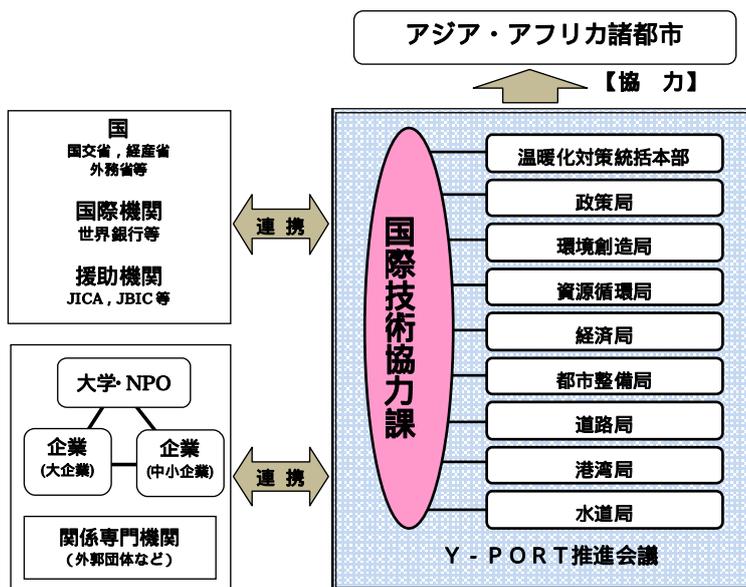
役職	氏名
共創推進室長	葉師寺 えり子
国際技術協力担当部長	黒水 公博
国際技術協力課長	谷口 雅昭
国際技術協力担当課長	橋本 徹
国際技術協力担当課長	奥野 修平

#### 【政策局共創推進室国際技術協力担当部長(兼務)】

役職(本務)	氏名
温暖化対策統括本部 副本部長	中島 徹也
政策局 国際政策室長	関山 誠
環境創造局 政策調整部長	小林 正幸
資源循環局 総務部企画調整担当部長	濱田 雅巳
経済局 企業経営支援部長	金子 延康
都市整備局 企画部長	青木 治
都市整備局 都心整備・みなとみらい21 推進部長	坂和 伸賢
道路局 計画調整部長	小山 孝篤
港湾局 港湾整備部長	御厨 久史
水道局 事業推進部長	島田 和久

**国際技術協力課の担う役割：** 内外の関係機関と連携する窓口となるとともに、庁内では関係部署をとりまとめる総合調整機能を担います。

#### 【横浜市の国際技術協力体制】



#### 国際技術協力担当部長(兼務)の意義

横浜市全体で国際技術協力事業に取り組むため、関係9局10部長が国際技術協力担当部長を兼務します。

#### Y-PORT 事業の業務内容

- ・都市づくりアドバイザー
- ・横浜のシティプロモーション
- ・市内企業の海外展開支援
- ・国際貢献を担う人材の育成

## Y-PORT フロント

5月から、国際技術協力課の中に、公民連携による技術協力や海外展開に関心のある企業・大学・NPOなどからの相談・提案を受け付ける窓口（『Y-PORT フロント』）を設置します。

### 【目的】

企業・大学・NPOなど様々なプレーヤーから、公民連携による技術協力や海外展開に関する様々な相談・提案を一元的に受け付け、関係機関との調整・橋渡し役を担うことで海外展開等を支援します。

相談・提案の窓口を一元化することで、情報やノウハウの蓄積が促進されることを目指します。

### 【相談・提案の方法】

Y-PORTのHPのトップページにある「Y-PORT フロント」をクリックしてください。

(URL : <http://www.city.yokohama.lg.jp/seisaku/kyoso/yport/yport> )

担当者に直接相談されたい方は、市庁舎7階、政策局共創推進室国際技術協力課にご連絡ください。

(住所 : 〒231-0017 横浜市中区港町1-1 横浜市庁舎7階 電話 : 045-671-4393)

Japanese English

お問い合わせ  
横浜市共創推進事業本部  
ts-yport@city.yokohama.jp  
045-671-4393  
▼ご相談・ご提案はこちらをクリック▼

**Y-PORT フロント**

Y-PORT Message

11.04.01  
横浜市ニュースレターが配信されました  
(2011年3月31日版)

11.03.31  
横浜市「調査年報」が発行されました  
(2011年3月168号)特集は「公民連携  
先進都市への挑戦」です。

Eco2 Cities

横浜市はEco2 Citiesに選ばれています。

THE WORLD BANK  
Eco2Cities  
Ecological Cities as Economic Cities  
[詳しくはこちら>>](#)

Y-PORT フロント

横浜市では、新興国等の都市課題解決支援と市内経済の活性化に向け、横浜の持つ資源・技術を活用した公民連携による国際技術協力「Y-PORT事業(Yokohama Partnership of Resources and Technologies)」を積極的に進めるため、国際技術協力に関する相談・提案を受け付ける専門窓口(通称:Y-PORTフロント)を平成23年4月1日(金)に新たに設置しました。

相談・提案の受付場所

共創推進事業本部共創推進課(市庁舎7階海側)  
(5月1日より、政策局共創推進室国際技術協力課(市庁舎7階海側))

※相談・提案の際には、下記「Y-PORTフロント」をクリックし、「受付フォーム」にご記入の上お申込みいただけます。

Y-PORTフロントでは、国際技術協力に関する民間事業者、NPO、大学関係者等の皆様からの海外展開に係る様々な相談・提案をお待ちしています。

ここをクリック

Y-PORT フロント

相談・提案の取扱い

- 受け付けた相談・提案は、共創推進事業本部が民間と各区局の橋渡し役となって検討していきます。
- 相談者がそのまま事業実施者になることを保証するものではありません。
- 相談・提案内容の取扱いについては、アイデアの保護に留意しつつ、手続きの透明性や公共性を担保します。

[ページトップへ▲](#)

今後、海外から技術協力事業に関する相談や提案を受け付ける窓口についても、Y-PORTの英語版HPに設置します(5月中)。